

平成30年12月14日

関係各位様

くまもと有機エレクトロニクス産業促進協議会  
会長 金森 秀一

「くまもと有機エレクトロニクス産業促進協議会 講演会の開催について」  
＜人体センシングデバイスの進化＞  
＜熊本高等専門学校イノベーションカフェ＞

拝啓

師走の候、貴社ますますご発展のこととお慶び申し上げます。  
平素よりくまもと有機エレクトロニクス産業促進協議会の活動にご協力いただき、お礼を申し上げます。

この度、介護・スポーツ分野で活用が見込まれるセンシングデバイスに関する講演会を開催することとなりました。センシングデバイス開発の一端をご確認いただき、製品開発に役立てて頂ければ幸いです。また、熊本高等専門学校教職員と在校生から研究シーズについての発表も予定しております。熊本高等専門学校と地元企業の方々の交流が深まる機会になればと願っております。

講演会終了後、講演者や熊本高等専門学校生などを交えて情報交換が出来るように懇親会を用意いたしました。各々の交流を深める場としてご活用頂けたらと思います。

ご多忙の事かと存じますが、ご参加いただきますようお願いいたします。

敬具

記

1. 日 時 平成31年2月8日(金) 受付開始 午後1時 ～  
講演会 午後1時30分 ～ 午後5時30分 (講演会：無料)  
懇親会 午後5時30分 ～ 午後7時30分 (懇親会費：4,000円)

2. 場 所 KKRホテル熊本 住所：熊本市中央区千葉城町3-31  
TEL：096-355-0121 <http://www.kkr-hotel-kumamoto.com/>  
【講演会】 2階 「城彩」  
【熊本高等専門学校イノベーションカフェ】 2階 「ロビー」  
【懇親会】 3階 「金峯・市房」

3. 講演内容

- (1) 「スマートセンシングウェアを実現するフィルム状導電素材「COCOMI®」について」  
講師：御家 隆昌 氏 東洋紡STC株式会社 技術開発部 開発Grマネージャー

- (2) 「未病予防に役立つウェアラブル生体センサ」

講師：樋口 行平 氏 アフォードセンス株式会社 代表取締役CEO

- (3) 「ウェアラブルヘルスケアの時代に何を身に着けよう!？」

講師：ト 楠 (BU NAN) 氏 国立高等専門学校機構 熊本高等専門学校 准教授

- (4) 「挫折なきチャレンジ精神と発想の展開による知的財産権の専有で事業の拡大を目指す」

講師：細田 哲郎 氏 株式会社細田 代表取締役

- (5) 「熊本高等専門学校 イノベーションカフェ」

目的：研究内容及び研究シーズのいくつかを紹介すると共に、参加企業との関係強化を狙う

参加：熊本高等専門学校教員及び在校生 (熊本・八代キャンパス)

場所：ポスターセッション 及び 懇親会

4. 主催 くまもと有機エレクトロニクス産業促進協議会

共催 熊本県産業技術センター 公益財団法人くまもと産業支援財団

熊本県産業技術振興協会 熊本県ものづくり工業会

(中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業 共同事業：震災復興産学連携推進事業)

# くまもと有機エレクトロニクス産業促進協議会 講演会開催のご案内

平成31年 2月 8日 (金) 受付開始 午後1時 ~  
KKRホテル熊本 (熊本市中心区千楽城町 3-31)

- ・介護・スポーツ分野で活用が見込まれるセンシングデバイスに関する講演会を開催いたします。センシングデバイス開発の一端をご紹介することで、参加される方々の製品開発が活性化すれば幸いです。
- ・熊本高等専門学校教員と在校生から研究内容や研究シーズについて発表して頂く「イノベーションカフェ」と称する会場を設けております。熊本高等専門学校と地元企業の方々の交流が深まる機会になればと願っております。
- ・講演者、参加企業の皆様、熊本高等専門学校教員や在校生を交えて情報交換が出来るように懇親会を用意しております。

## 【講演会】

13:30

主催者挨拶

くまもと有機エレクトロニクス産業促進協議会会長 金森 秀一 氏  
株式会社オジックテクノロジーズ 代表取締役社長

13:35 ~ 14:20

「スマートセンシングウェアを実現するフィルム状導電素材「COCOMI®」について」

講師：御家 隆昌 氏 東洋紡STC株式会社 技術開発部 開発Grマネージャー

14:30 ~ 15:15

「未病予防に役立つウェアラブル生体センサ」

講師：樋口 行平 氏 アフォードセンス株式会社 代表取締役CEO

15:45 ~ 16:30

「ウェアラブルヘルスケアの時代に何を身につけよう!？」

講師：ト 楠 (BU NAN) 氏 国立高等専門学校機構 熊本高等専門学校 准教授

16:40 ~ 17:25

「挫折なきチャレンジ精神と発想の展開による知的財産権の専有で事業の拡大を目指す」

講師：細田 哲郎 氏 株式会社細田 代表取締役

13:30 ~ 懇親会終了時

「熊本高等専門学校 イノベーションカフェ」

参加：熊本高等専門学校教員及び在校生 (熊本・八代キャンパス)

## 【懇親会】

17:30 ~ 19:30 3階 金峯・市房



## 講演概要及び講師紹介

### ・御家 隆昌 氏 「スマートセンシングウェアを実現するフィルム状導電素材「COCOMI®」について」

講演概要：日常の生活シーンにおいて気軽に生体情報測定を可能にする、柔らかくフレキシブルな導電性フィルム「COCOMI」を紹介する。

講師紹介：東洋紡 S T C 株式会社 技術開発部 開発 Gr マネージャー  
北九州高等工業専門学校 機械工学科卒業 東洋紡入社  
産業用繊維素材（エアバック、ジオテキスタイル）・衣料用繊維素材（ユニフォーム、インナー）開発に従事。  
現在、東洋紡 S T C 株式会社 技術開発部 開発 Gr マネージャー

### ・樋口 行平 氏 「未病予防に役立つウェアラブル生体センサ」

講演概要：絆創膏型ウェアラブル生体センサ（Vitalgram）は、体に装着することでバイタルサイン（心電・心拍、呼吸、体温、自律神経のバランス度、汗）や装着者周囲の温湿度等の環境情報を連続的に収集することができる。Vitalgram の紹介と、このような多機能ウェアラブル生体センサによる生体・生活リズムの計測による未病予防の可能性や新しいサービスについて説明する。

講師紹介：アフォードセンス株式会社 代表取締役 CEO  
東京大学大学院理学研究科博士課程修了  
NEC 研究所で集積回路およびイメージセンサや集積化 MEMS センサの研究開発に従事し、Direct Methanol Fuel Cell 社 (Pasadena, CA, USA) シニアアドバイザーに就任。  
JS-ERATO 前中センシング融合プロジェクトに参画して人体貼り付け型生体センサの研究開発を行い、現在に到る。

### ・ト 楠 (BU NAN) 氏 「ウェアラブルヘルスケアの時代に何を身につけよう!？」

講演概要：健康意識の向上や福祉ニーズに応じて、ウェアラブルヘルスケアは身近な存在になった。ウェアラブルヘルスケアにおける計測技術の進展とそれらに関するいくつかの新たな話題を紹介する。

講師紹介：国立高等専門学校機構 熊本高等専門学校 制御情報システム工学科 准教授  
独法) 産業技術総合研究所 生産計測技術研究センター 研究員として、ユビキタス生体計測・解析技術の研究開発に従事。フィルム状圧電センサデバイスを用いて心拍と呼吸をはじめとする生体計測インターフェースを開発した。  
ウェアラブルデバイスによる心拍変動解析などの生体計測・解析技術の研究を現在も行っている。

・細田 哲郎 氏 「挫折なきチャレンジ精神と発想の展開による知的財産権の専有で事業の拡大を目指す」

講演概要：高性能マットセンサから呼吸・体動センサ開発に到る地場企業としての取り組みについて説明する。また、知的財産権の活用による大手企業との共同開発事例のいくつかを紹介する。

企業紹介（概要のみ）

昭和52年 細田製作所設立し、6面一体成型技術の確立。三菱電機やアイワ向けのスピーカーキャビネットの生産を行う。

平成9年 住友不動産㈱と「地中埋設可能なセンサ」の開発を行う。

平成14年 株式会社細田を設立し、関西電力株式会社や株式会社デンソーセールスと「高性能マットセンサ」に関する共同研究を行う。

現在、パナソニック株式会社や豊田合成株式会社と新規センサ開発を行っている。